

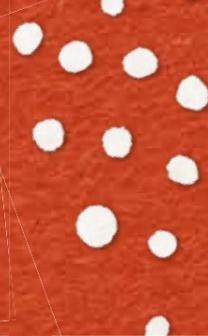


座右の銘

ざゆうのめい

Q. 新年に先立ちまして
みなさんの「座右の銘」を
教えてください！

【座右の銘】常に自分の心にとめておいて、戒めや励ましとする格言。



座右の銘3

いかに歩みがのろくとも
今日の小さな努力が
明日のすばらしい君をつくる

小学生の時、先生がでんでん虫の絵と一緒にこの言葉を書いてくれ、40年が過ぎても心に残っているほど、当時感動しました。わたしはいつも「教育には“夢”と“ロマン”が必要」と言っていますが、その根底には“努力”が不可欠です。目の前のことに一生懸命努力している人には夢が育まれますが、適当に生きていくと次の目標も見えてきません。「努力すれば結果がついてくる。人は変わることができる」と、福智の子たちには知ってほしいです。

福智町教育委員会 嶋野 勝 教育長 (弁城)

座右の銘2

他人から騙されても
決して人を騙すな

「他人から騙されることは決しておもしろいことではないけれど、騙す人にも何か事情があるのだと思って、それに気付かないフリをする。そんな寛大な気持ちで接していれば、その中から本当の信頼関係が生まれる」。幼い頃から、父にそう教えられてきました。正直な心で接すれば、相手も心を開いてくれるはず。行政においても、みなさんとの信頼関係を築きながら、一丸となって福智町の発展に取り組んでいきたいと思ひます。

福智町 柴田 政文 副町長 (上野)



新しい年を迎えた今は、気持ちや新たに切り替える絶好の機会。抱負や考えなどの「言葉」を心に誓うかたも多いのではないのでしょうか。今回は、住民のみなさんとかかわりの深い団体や組織の代表者など18人に、人生における「座右の銘」を伺いました。団体・組織の活動と合わせてご紹介いたします。



座右の銘6

輪

消防団は、団員の心がまとまっていなければ、災害現場に行ってもスムーズに活動できないため「輪」を大切にしよう心がけてきました。団員の協力のおかげで福智町消防団は一致団結し、日々の活動に取り組んでいます。

福智町消防団…370人の団員が15の分団に分かれ、平常時、災害時を問わず地域に密着してみなさんの生命と財産を守っています。

福智町消防団 丸山 米太郎 団長 (伊方)

座右の銘5

努力

昔の農家は、小さな土地で稲一本まで大切に育てていましたが、今はそんな努力が少なくなっています。しかし日本は農業あってこそこの国。農業者は努力を尽くし、消費者はぜひ地元産の安心・安全なものを購入してください。

福智町農業委員会…町内642の農業者から推薦や選挙で選ばれ、農業に関する情報を共有し合い、活力ある農業社会を目指しています。

福智町農業委員会 仲島 澄男 会長 (伊方)



座右の銘4

艱難辛苦

人生はつらいことや苦しいことの連続です。しかし「艱難汝を玉にす」という言葉のとおり、多くの苦勞を乗り越えてこそ、立派な人間になれるもの。困難にも前向きに挑む姿勢で、地域の課題解決を目指したいと思ひます。

福智町行政区長会…地域をまとめ、行政への要望などを行う区長。区長会は町内83区の区長で組織され、年1回の総会を行っています。

福智町行政区長会 原田 正 会長 (伊方)



掲載は順不同。
「座右の銘1」町長は
P.3でご紹介しています。